



音響のプロ集団が設計!
“極上の空間オーディオ”を
 インカムで堪能しよう

NEW PRODUCT INSPECTION
 快適用品を探求

MIDLAND

RUSH RCF

●価格:2万9800円(シングル)/5万8600円(ツイン) ●通信方式:メッシュ & Bluetooth ●最大通話人数:10人(パブリックグループモード)、6人(プライベートグループモード) ●最大通信距離:3500m ●最大連続通話時間:12時間(メッシュ通信時)、20時間(Bluetooth通信時) ●防水仕様:IPX6準拠 発売日:6月予定
 ◎LINKS ☎075-708-2362



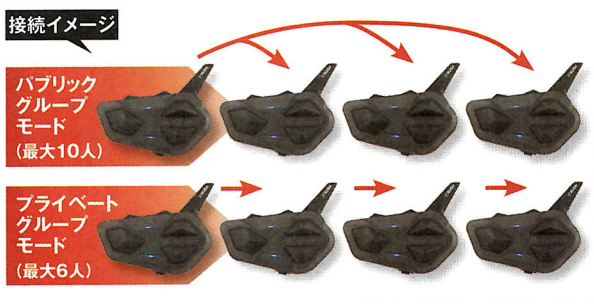
ヘッドランドから第三世代となるインカム、RUSH RCFとBT R1 ADVANCEDが登場した。今度のモデルの特徴のひとつは、音の魔術師と呼ばれる、先に行われた東京オリンピックの会場にもなった横浜スタジアムの音響を監修したRCFの設計による、「ヘルメット内がまるでコンサートホールに」という立体音響である。その効果たるや、そういった場所に縁がない筆者でもしつかり実感できるほど。風の有無やヘルメットによっても違ってくるが、これまでだと80km/hも出すとポリウムを上げないと聞き取りにくくなるような条件下でも、自動音量調整機能があるとはいえず、

しっかりと聞き取れた。その一方でスピーカー以外からの音、自身のバイクの音や周囲のクルマの走行音などもはっきり聞こえるので安心かつ安全に運転に専念できる。感心した点はほかにもあり、スイッチ類の頭部がとがった形になりグロブをはめた手でも操作しやすくなった。さらにインカム史上初となるマグネットマウントもベース部と本体を簡単に分離できても便利。スクーターのシート下に収納する際、そのままだと側壁に当たって収まらないという場面で威力を発揮するだろう。といった具合に、さまざまな点において進化しており、これから台風の目のような存在となりそうだ。

check! **RUSH RCFのココが凄い!**

空間オーディオのプロ“RCF”が設計
 RUSH RCFに同梱される高音質スピーカーと本体に内蔵される新型ソフトウェアにより、まるでコンサートホール内にいるかのような立体音響を実現。特に低音域は従来の2倍パワフルなRCFサウンドで音楽も十分楽しめるようになった。

最大同時通話10人を実現
 独自の通信エンジンにより、面倒なペアリング操作が不要で最大10人までの同時通話を可能にしたパブリックグループモードを搭載。仲間とはぐれて通話が途切れても、通信可能距離内に入ると自動的に再開される。



エントリーモデルもラインアップ
BT R1 ADVANCED
 ●価格:2万2000円(シングル)/4万2900円(ツイン)
 ●通信方式:Bluetooth
 ●最大通話人数:4人(パブリックグループモード)
 ●最大通信距離:1200m
 ●最大連続通話時間:20時間(Bluetooth通信時)
 ●防水仕様:IPX6準拠
 ●発売日:6月予定